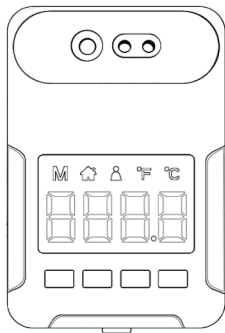


# 取り扱い説明書

## 赤外線カウンター

### K-3S



## 目次

| 項目               | ページ |
|------------------|-----|
| 1.ステートメント        | 1   |
| 2.適用範囲           | 1   |
| 3.構造             | 1   |
| 4.部品名            | 2   |
| 5.仕様             | 3   |
| 6.使用方法           | 4   |
| 7.手順             | 5   |
| 8.アイコンキーの説明      | 6   |
| 9.禁忌、注意事項、警告     | 6   |
| 10. バッテリー取り付けと交換 | 7   |
| 11.日常のお手入れ       | 8   |
| 12.トラブルシューティング   | 9   |

## 1.ステートメント

- 1.使用前にこのマニュアルをよくお読みください。
- 2.本製品の周囲温度は16℃～35℃です。
- 3.35℃以上または16℃以下の環境では使用しないでください。
- 4.感電を避けるために帯電物を本製品を近づけすぎないでください。
- 5.相対湿度が85%を超える環境では、この製品を使用しないでください。
- 6.この製品を電磁範囲（ラジオ、携帯電話など）に近づけすぎないでください。
- 7本製品を日光やストーブの近くに置いたり、水に触れさせたりしないでください。
- 8.製品をぶつけたり、落としたり、破損した場合は使用しないでください。
- 9.額、汗、帽子、スカーフの髪の毛は、測定データの精度に影響を与えます。
- 10.測定距離が10cm以下であることを確認してください。
- 11.正確で安定した測定データを得るために、室温が大きく変動する際は本製品を屋内で15～20分間使用してください。
- 12.洗浄が必要な場合は、装置の表面をアルコールでそっと拭いてください。
- 13.製品に問題がある場合は、販売店に連絡し、自分で修理しようとししないでください。
- 14.製品は、生産バッチまたはアップグレードにより、異なる機能を備えている場合があります。

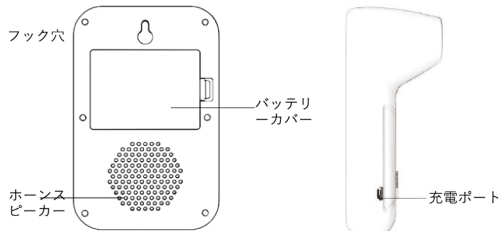
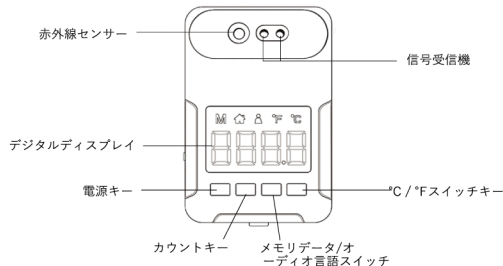
## 2適用範囲

額からの放熱量を測定することで、測定対象の温度を表示します。

## 3.構造

この製品は、赤外線温度センサー信号プロセッサー、ボタン、PCBボード、ビーブデバイスおよびデバイスおよびデジタルディスプレイ、バッテリーカバー、本体で構成されています。

## 4.部品名



## 5.仕様

|                 |                           |
|-----------------|---------------------------|
| 製品名             | 赤外線センサー                   |
| 型番              | K-3S                      |
| 測定カウンター         | 9999回                     |
| 計測距離            | 1cm-10cm (1-8cm内でより正確)    |
| 計測温度範囲          | 32.0-43.0°C(89.6-109.4°F) |
| 計測誤差            | ±0.2°C                    |
| 計測時間            | 0.5秒                      |
| アラーム温度設定        | 範囲37-40°C、初期設定：37.8C      |
| ディスプレイ表示        | 摂氏(°C) / 華氏(°F)           |
| 本体サイズ           | 100×60×150mm              |
| パッケージサイズ        | 102×64×153mm              |
| 重量              | 200g                      |
| 取付方法(取付用付属品未同梱) | 壁掛け・三脚など                  |
| 認証              | CE,FCC,RoHS               |

## 6.使用方法

予防的検査：

- (1) 各コンポーネントの機能を確認し、温度計の良好な性能を維持するために、測定前に温度計を校正する必要があります。
- (2) 電源を十分な状態に保ちます。
- (3) 製品の梱包後は、通常の輸送方法で輸送できますが、雨、湿気、スクイーズボックスの機械的衝突を避けてください。

## 7.手順＝図

### 7.1測定操作



図 7-1

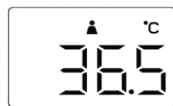


図 7-2

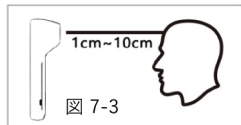


図 7-3

### 7.1.1測定

●電源キーを押して温度計をオンにします。このとき、図[7-1]に示すように全画面が表示されます。

●温度計を℃/°Fスイッチキーを押し、図[7-2]に示すように測定します。

●図[7-3]に示すように、温度計プローブを額の中央に合わせて垂直に保ちます。距離は1-10cmです。

「ピ」と鳴ると測定器値が表示され完了します。測定値が温度警報ポイントを超える、警報を知らせる短い音「ピ、ピ、ピ」と鳴ります。

### 7.1.2測定結果の説明

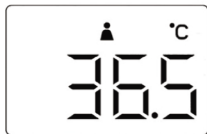


図7-4



図7-5

表示：

1 温度が32.0℃未満の場合、画面に「Lo」が表示されます。

注：測定する体の部位や周囲の温度により測定された温度値が大きく変化する場合がごさいます。

## 8.アイコンキーの説明

| 機能          | アイコン | 説明  |
|-------------|------|---|
| スイッチ ON/OFF |      | アイコンを押し、温度測定をアクティブにして開始します。<br>アイコンを押して5秒間押し続けると、オフになります。   |
| カウント        |      | 「アイコンを押して、統計の現在の合計数を表示します (最大カウントは9999です。電池が切れるとリセットされます。) もう一度押して、温度測定インターフェイスに戻ります。」  |
| カウント クリア    |      | 「[カウント] アイコンを押して5秒間押し続け、現在の統計数0、0000プロンプトを表示してから、温度測定インターフェイスに戻ります。」  |
| データ確認       |      | 「[M] アイコンを押して点灯させ、左右キーで温度記録データを確認します。グループを表示し、次に温度を表示します。グループを表示するときは、°F/°Cを点灯しないでください。アイコン、温度値を表示するときは、数値の代表的な意味を区別するために°F/°Cを同時に表示します。」 |
| °F/°C 切替    |      | アイコンを押して華氏(°F)と摂氏(°C)を切り替えます。   |
| 注意          |      | ① デバイスは10秒間操作がないと、自動的にスタンバイモードに入ります。<br>② 機種設定モードでは、赤外線測定が自動的に設定を終了し、温度測定モードになります。  |

## 9.禁忌、注意、警告

### 9.1禁忌

- (1) 体温の標準値はありません。発熱がある場合は医師ににご相談ください。
- (2) 昏睡状態および末期状態の患者

### 9.2注意事項

- (1) この製品は、人体の体温を測定する医療用赤外線温度計ではありません。人の肌の違いにより、測定温度が異なります。
- (2) 室温が大きく変動する場合は、測定器を20分間室内に置いて使用してください。

- (3) 測定対象者が測定された周囲温度と大きく異なる場所から来た場合、5分以上その場に留まり測定してください。
- (4) 被験者の周囲の環境が安定していること。
- (5) 屋外や日光の強い場所で使用しないでください。
- (6) 測定中は温度計の先端を持たないでください。
- (7) 測定部位を髪で覆わないでください。汗をかいている場合は、拭き取った後、測定をしてください。測定結果に影響します。
- (8) 発熱患者の額の冷え、発汗、およびその他の冷却対策により、測定結果が低くなります。この場合は測定を避けてください。

### 9.3 警告

- (1) 測定前に必ず額から髪の毛と汗を取り除いてください。
- (2) この製品の使用は、医師の診断に代わるものではありません。
- (3) 製品に異常がある場合は、販売店にご連絡いただき、お客様ご自身で修理を行わないでください。
- (4) LCDフレームの外側の保護ガラスは非常に重要であり、メーターの壊れやすい部分でもあります。注意して使用してください。
- (5) 非充電式電池を充電したり、火中に投げたりしないでください。
- (6) 本製品を日光に当てたり、水に触れたりしないでください。

## 10. バッテリーの取り付けと交換

### 10.1 電池の取り付けまたは交換

- (1) 電池カバーを開け、電池を交換してください。正極と負極の正しい位置に注意してください。
- (2) 装置が動作していないときは、静電流は非常に小さいですが、長期間使用しない場合は電池を外すことをお勧めします。バッテリーの液漏れによる製品の損傷を防ぐためです。

#### 電池の交換：

本器はマンガン乾電池またはアルカリ乾電池（単4電池3本）を使用します。画面表示ポートは、バッテリーが既にローバッテリー状態にあることを示します。測定の精度を確保するには、バッテリーをできるだけ早く交換する必要があります。

### 10.2 注意事項

- (1) 長期間ご使用にならない場合は、電池温度計による電池の破損を防ぐため、電池を取り外してください。
- (2) ショートを防ぐため、電池とコインや鍵などの金属物を同じ場所に置かないでください。
- (3) 万が一、電池の電解液が目に入った場合は、すぐに多量の水で洗い流してください。失明やその他の傷害を引き起こす危険がある場合、すぐに最寄りの病院に行き治療を受けてください。
- (4) 電池の電解液が誤って皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに多量の水で洗い流し、医師の治療を受けてください。
- (5) 部品（電池）の交換や機器寿命に達したホストコンピュータにより測定が発生する場合があります。測定誤差や精度については、現地の法規制に従って取り扱ってください。

## 11. 日常のお手入れ

本製品をご使用中に次のような場合は画面の指示に従ってください。

- (1) 外部の汚れ：清潔な柔らかい布で汚れを拭くか綿棒で拭きます。
- (2) 内部の汚れ：内部ブロープのレンズは重要なデバイスです。指などで触れないようにしてください。製品をタッチまたは押すと、測定値の準備に影響します。レンズ表面に汚れが見つかった場合は、純度95%以上の無水アルコールで湿らせた綿棒でレンズ表面を拭いてください。75%の無菌アルコールは使用しないでください。（レンズに残ったウォーターマークがあります。）他の方法で使用してレンズをクリーニングしないでください（レンズの損傷の原因になります）。
- (3) 保管：直射日光を避け、乾燥した暗い場所に保管してください。

## 12.トラブルシューティング

| 故障の説明                    | アプローチ   |
|--------------------------|---|
| "LO"ディスプレイ表示             | 1.測定対象を確認します。額吹き・発汗・化粧品使用時の測定は保証できません。<br>2.動作環境を確認してください。測定画面表示への環境変化の影響が大きい、周囲温度の変化が激しい場合、または測定器が「LO」と測定した直後、高温な対象物と低温の対象物を測定して、違いが発生した場合問題ありません。<br>次に、約10分後に再度測定を行ってください。<br>3.測定距離を確認します（1cm～10cm） |
| ボタンが反応しない<br>ディスプレイ表示なし。 | 電源不足が考えられます。電池の交換や電源ケーブルの接触、電源アダプターが正常であることを確認します。  |